USBメモリー

I·O DATA

TB-3X-PDF01

TB-3Xシリーズ 取扱説明書

ご注意

- **お買い上げ時のレシート・領収書等 は大切に保管してください。ご購入年月日の証明になります。詳しくは4ページ【ハードウェア保証規定】をご覧ください。**
- **本製品へ保存されたデータが消失、破損したことによる被害については、弊社はいかなる責任も負いかねます。あらかじめご了承ください。**
- **本製品のデータの回復作業はお受けしておりません。大切なデータは、他のメディア（CD・DVDやハードディスクなど）へ定期的にバックアップしてください。**

このたびは、USBメモリー「TB-3Xシリーズ」（以下「本製品」と表記します。）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用の前に「本紙」をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いします。

ご注意

- 本製品はUSB 3.0 に対応したUSBポートに接続することで性能を発揮できます。USB 2.0のUSBポートに接続した場合は、USB 2.0対応のUSBメモリーとして動作し、本製品の性能を最大限発揮することができませんのでご注意ください。
- 本製品の読み書き中は、パソコンから本製品を取り外さないでください。故障、データ破壊の原因になります。
- 本製品はあらかじめFAT32ファイルシステムにてフォーマット済みのため、通常フォーマット(初期化)する必要はなく、そのままでお使いいただけます。
- OS起動後に本製品をパソコン本体に挿してください。本製品をパソコン本体に挿したままパソコンを起動した場合、OSが起動しなかったり、本製品が正常に認識されない場合があります。
- USBハブに本製品を接続する場合、ご利用の環境によっては正常に動作しない場合があります。その場合は、パソコン本体のUSBポートに直接挿し込んでください。
- 電力不足となるため、USBインターフェイスを装備したキーボードに本製品を接続してお使いいただけない場合があります。その場合は、パソコン本体のUSBポートに直接挿し込んでください。
- パソコン本体のUSBポートに本製品を接続する際、取り扱いが不便な場合は、USB延長ケーブルをご利用いただければ、手元で本製品を抜き挿しすることができます。
  その場合、別途市販のUSB延長ケーブル（Aプラグ(オス)⇔Aプラグ(メス)）をご用意ください。なお、本製品をUSB 3.0でお使いいただく場合は、USB 3.0に対応したUSB延長ケーブルをご用意ください。
- 本製品は、サスペンド・スタンバイ・スリープなどの省電力モードには対応しておりません。
- USBポートに挿しても、まれに認識しない場合があります。その場合は、いったん抜いてから挿し直してください。
- 容量に空きがあるのにファイルを保存できない場合があります。その場合はフォルダーを作成してフォルダー内にファイルを保存してください。

動作環境

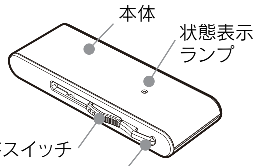
対応機種	USB 3.0/2.0インターフェイスを装備したパソコン
対応OS	Windows® 7 / Windows Vista® / Windows® XP（SP3以降） Mac OS X 10.4以降

最新情報は弊社ホームページをご覧ください。
➡ http://www.iodata.jp/

- 弊社USB 3.0インターフェイス製品USB3-PEX2、USB3-EXC2との組み合わせでお使いになる際には、インターフェイス製品の最新のサポートソフトをご使用ください。
  最新のサポートソフトは以下よりダウンロードできます。

弊社ホームページ　http://www.iodata.jp/lib/
上記URLにアクセスし、[製品型番から探す]→[U]→[USB3-PEX2]または[USB3-EXC2]の順にアクセスしてください。

箱の中には



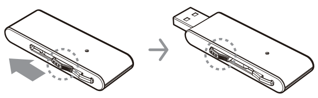
- □ **本体** ······················ **1個**
- □ **必ずお読みください** ········· **1枚**

ユーザー登録はこちら ➡ http://www.iodata.jp/regist/
ユーザー登録をする際にS/N（シリアル番号）が必要ですのでメモしてください。
S/Nは本製品に印字されている12桁の英数字です。（例：ABC1234567ZX）

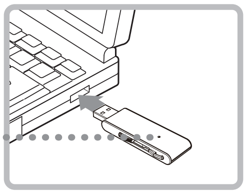
使ってみよう

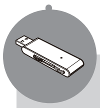
パソコンに取り付ける

1 本製品横のスライドスイッチを動かし、USBコネクターを出します。



2 本製品をパソコンのUSBポートに挿し込みます。





本製品では…

状態表示ランプ によって、本製品の状態を判別できます。

点滅 ··· 読み書き動作中
本製品を取り外さないでください。

消灯 ··· 待機中
次ページ【パソコンから取り外す】の手順にしたがって取り外すことができます。

パソコンでは…

下記のアイコンが追加されます。この追加されたアイコンが本製品を表します。これでハードディスク等と同様に、データの読み書きができます。

▶ Windowsの場合

[コンピューター]（[コンピュータ]、[マイコンピュータ]）にて[リムーバブルディスク]のアイコンが追加されます。

※初めてお使いいただく場合には、本製品が自動的に認識され、ドライバがインストールされます。

※Eドライブとして認識されている、Windows 7の画面例です。ドライブ名はご利用の環境により異なります。

参考 **本製品のアイコンが追加されないときには…**

次ページ参考 [本製品のアイコンが追加されないときには…] をご覧ください

▶ Mac OSの場合

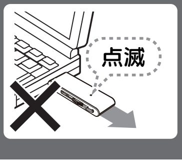
デスクトップ上にドライブのアイコンが追加されます。

※「名称未設定」「Untitled」という名称で表示されない場合がありますが、動作には問題ありません。

パソコンから取り外す

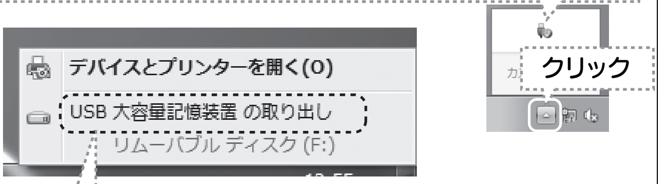
パソコンの電源が入っている状態で取り外すときは、以下の手順でおこなってください。(パソコンの電源を切ってから取り外すときは、以下の手順は不要です。)

注意 本製品の読み書き中(状態表示ランプが点滅中)は、パソコンから本製品を取り外さないでください。データの消失や故障の原因となります。



Windows 7の場合

1. タスクトレイの取り外しアイコンをクリックします。



2. 表示されたメッセージ「USB 大容量記憶装置の取り出し」をクリックします。

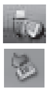
※環境により表示が異なる場合があります。

3. メッセージが表示されたら、×ボタンをクリックします。
4. 本製品を取り外します。

Windows Vista/XPの場合

1. タスクトレイの取り外しアイコンをクリックします。
※アイコンはOSにより異なります。

Windows Vista
Windows XP



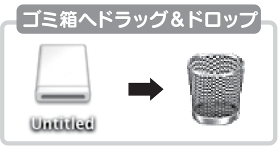
※ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[続行]をクリックしてください。

※Fドライブに割り当てられたWindows XPでの画面例です。

2. 表示されたメッセージ「USB大容量記憶装置・・・」をクリックします。
3. メッセージが表示されたら、×ボタン または[OK]ボタンをクリックします。
4. 本製品を取り外します。

Mac OSの場合

1. デスクトップ上にある本製品のアイコンを、ゴミ箱に捨てます。



2. 本製品を取り外します。

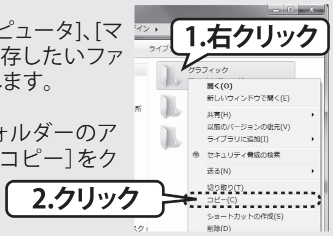
参考　データをコピーする方法

ファイル/フォルダーのコピーは下記、例1)、例2)のどちらの方法でもおこなえます。

例1)[コピー]→[貼り付け]でコピーする場合

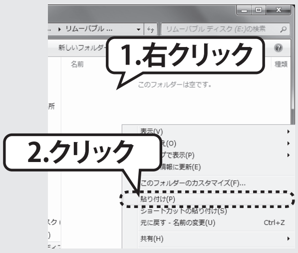
①[コンピューター]([コンピュータ]、[マイコンピュータ])から保存したいファイル/フォルダーを表示します。

②保存したいファイル/フォルダーのアイコンを右クリックし、[コピー]をクリックします。



③[コンピューター]([コンピュータ]、[マイコンピュータ])から保存先を表示します。

④保存する場所で右クリックし、[貼り付け]をクリックします。

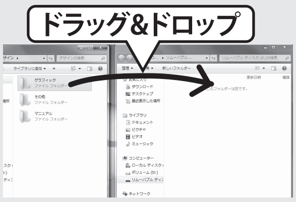


例2)ドラッグ&ドロップでコピーする場合

①[コンピューター]([コンピュータ]、[マイコンピュータ])から保存したいファイル/フォルダーを表示します。

②[コンピューター]([コンピュータ]、[マイコンピュータ])から保存先を表示します。

③保存したいファイル/フォルダーを保存先にドラッグ&ドロップします。



参考　本製品のアイコンが追加されないときには…

[コンピューター]([コンピュータ]、[マイコンピュータ])にて[リムーバブルディスク]のアイコンが追加されないときには、[デバイスマネージャ]の画面をご確認ください。下記表示となっている場合は、本製品が誤って認識されている可能性があります。この場合、下記対処をおこなって、本製品を正しく認識させてください。

※[その他のデバイス]にて、[! USB Flash Disk]と表示されている、Windows XPでの画面例です。

対処

❶ [デバイスマネージャ]を開いたままの状態で、パソコンから本製品を抜き、[? USB Flash Disk]もしくは[! USB Flash Disk]などの表示が消えるか確認します。
⇒表示が消えた場合は、本製品が誤って認識されています。

❷ 再度本製品をパソコンに挿し込み、[? USB Flash Disk]もしくは[! USB Flash Disk]などの表示を右クリックし、表示されたメニューから[削除]をクリックします。

❸ いったんパソコンから本製品を抜き、再度挿し直します。
⇒本製品が認識されます。

❹ [コンピューター]([コンピュータ]、[マイコンピュータ])にて[リムーバブルディスク]のアイコンが追加されていることを確認してください。

「QuickSecure AES」を使ってみよう

「QuickSecure AES」とは？

「QuickSecure AES」は、ドラッグ&ドロップの簡単操作でファイルを暗号化/復元したり、ファイルを削除することができる、セキュリティソフトウェアです。データを安全に持ち運ぶことができ、万一の紛失や盗難時にデータを読み取られる心配がありません。

- パソコンへインストールする必要がないため、簡単にご利用いただけます。
- 任意のファイルをUSBメモリー内に暗号化して保存することができます。ファイルにパスワードを設定してデータを保護するため、万一の紛失や盗難時にデータを読み取られる心配がありません。
- 任意のファイルを削除し、ファイル復旧ソフトでも復旧できないようにすることができます。USBメモリー紛失時等のデータ流出を防止します。

「QuickSecure AES」の動作環境

対応OS※（日本語版）	Windows® 7（32/64ビット版） Windows Vista®（32/64ビット版） Windows® XP（32ビット版）

※ゲスト権限ではご利用いただけません。

「QuickSecure AES」のダウンロード

「QuickSecure AES」は以下よりダウンロードしてご利用ください。
また画面で見るマニュアルもダウンロードし、詳しい使用方法をご確認ください。

➡ **http://www.iodata.jp/lib/**

→「T」をクリック→本製品の型番をクリック

安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

● 警告および注意表示	
⚠危険	この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負う危険が生じます。
⚠警告	この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負うことがあります。

● 絵記号の意味	
⃠	禁止
❗	指示を守る

⚠危険

⃠ **本製品を修理・改造・分解しない。**
火災や感電、やけど、動作不良の原因になります。修理は弊社修理センターにご依頼ください。
分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。

⚠警告

⃠ **本製品を乳幼児の手の届くところに置かない。**
誤って飲み込み、窒息する恐れがあります。
万一、飲み込んだと思われる場合は、直ちに医師にご相談ください。

❗ **煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止し、パソコンの電源を切って電源プラグを抜く。**
パソコンの電源を切ってコンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

⃠ **本体を濡らさない。**
火災・感電の原因になります。お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。

⃠ **濡れた手で本製品を扱わない。**
感電や本製品の故障の原因となります。

❗ **本製品の取り扱いの際、接続するコネクターを間違えないようにする。**
接続するコネクターを間違えると、コネクターから発煙したり火災の原因になります。

⃠ **故障や異常のまま、通電しない。**
本製品に故障や異常がある場合は、必ず接続している機器から取り外してください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因になります。

使用上のご注意

●本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。

故障の原因になることがあります。

《使用時/保管時の制限》
●振動や衝撃の加わる場所 ●直射日光のあたる場所
●湿気やホコリが多い場所 ●温度差の激しい場所
●熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど）
●強い磁力電波の発生する物の近く（磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など）●水気の多い場所（台所、浴室など）
●傾いた場所 ●腐食性ガス雰囲気中（Cl_2、H_2S、NH_3、SO_2、NOxなど）●静電気の影響の強い場所
《使用時のみの制限》
●保温、保湿性の高いものの近く（じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど）

●本製品は精密部品です。以下の注意をしてください。

●落としたり、衝撃を加えない
●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
●重いものを上にのせない
●本製品のそばで飲食・喫煙などをしない

●パソコンから本製品にアクセス中に電源を切ったり、パソコンをリセットしないでください。

故障の原因になったり、データが消失するおそれがあります。

●本体内部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。

●本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。

●洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。
●ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。
●市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業をおこなわないでください。故障の原因になります。

●本製品のコネクター部分や部品面には直接手を触れないでください。

静電気が流れ、部品が破壊されるおそれがあります。また、静電気は衣服や人体からも発生するため、本製品の取り付け・取り外しは、スチールキャビネットなどの金属製のものに触れて、静電気を逃がした後でおこなってください。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。
VCCI-B

ハードウェア保証規定

以下は、ハードウェアに関する保証規定を記載しております。

1. 添付または弊社ホームページに掲載されている最新の取扱説明書等に記載の内容に従った使用状態で故障した場合には、アフターサービスとしてお買い上げ時より1年間、弊社の判断により同等品へ交換いたします。
●送付された旧製品など（記録済みのデータを含む）は返却致しません。
●お買い上げ日が記載されたレシート等が必要です。

2. 次の場合は交換の対象となりません。
1) 販売店等でのご購入日から保証期間が経過した場合
2) 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害およびその他の天災地変、公害または異常電圧等の外部的事情による場合
3) お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃等お取扱いが不適当な場合
4) 弊社以外で改造、調整、部品交換等をされた場合
5) 弊社が寿命に達したと判断した場合など、その他弊社が本保証内容の対象外と判断した場合

3. 本製品の故障もしくは使用によって生じた本製品または接続製品内に保存されたデータの毀損・消失等について、弊社は一切の責任を負いません。重要なデータについては、必ず、定期的にバックアップを取る等の措置を講じてください。
また、弊社に故意または重過失のある場合を除き、本製品に関する弊社の損害賠償責任は理由のいかんを問わず製品の価格相当額を限度といたします。
本製品に隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定に関わらず、弊社は無償にて瑕疵のない製品または同等品に交換いたしますが、当該瑕疵に基づく損害賠償責任を負いません。

4. 弊社は、日本国内のみにおいて本保証規定に従った保証を行います。

ハードウェア仕様

インターフェイス	USB Specification 3.0準拠
電源電圧	USBバスパワー/DC +5V
消費電流	300mA(max) 読み書き時
動作温度/湿度	0～40℃/10～90％（結露しないこと）
外形寸法	約23.1(W)×59.8(D)×8.0(H)mm
質量	約14g

本製品を廃棄される際のご注意

■本製品に記録されたデータは、パソコンにて削除したり、フォーマットするなどの作業をおこなったりしただけでは、特殊なソフトウェアを利用することで、データを復元・再利用できてしまう場合があります。その結果として情報が漏えいしてしまう可能性があります。情報漏えいなどのトラブルを回避するために、データ消去のためのソフトウェアやサービスをご利用いただくことをおすすめします。
■本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。

【ご注意】
1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
5) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

アフターサービス

ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

お問い合わせ

必ず以下の内容をご確認ください

弊社サポートページのQ&Aを参照
➡ http://www.iodata.jp/support/

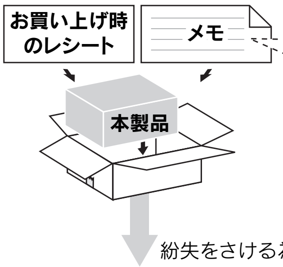
それでも解決できない場合は、サポートセンターへ

電話：050-3116-3021
※受付時間　9：00～17：00　月～金曜日（祝祭日をのぞく）
FAX：076-260-3360
インターネット：http://www.iodata.jp/support/

<ご用意いただく情報>　製品名 / パソコンの型番・OS

修理について

修理をご依頼される場合は、以下の要領でお送りください。



●氏名　●住所　●電話番号
●FAX 番号　●メールアドレス　●症状

※メモの代わりにWeb掲載の修理依頼書を印刷してご利用いただくと便利です。

梱包は厳重に！
弊社到着までに破損した場合、有料修理となる場合があります。

紛失をさける為 **宅配便・書留ゆうパック** でお送りください。

〒920-8513
石川県金沢市桜田町2丁目84番地
株式会社　アイ・オー・データ機器　修理センター 宛

●送料は、発送時はお客様ご負担、返送時は弊社負担とさせていただいております。
●有料修理となった場合は先に見積をご案内いたします。（見積無料）
金額のご了承をいただいてから、修理をおこないます。
●内部データは厳密な検査のため、消去されます。何卒、ご了承ください。
バックアップ可能な場合は、お送りいただく前にバックアップをおこなってください。弊社修理センターではデータの修復はおこなっておりません。
●お客様が貼られたシール等は、修理時に失われる場合があります。
●保証内容については、保証規定に記載されています。
●修理品をお送りになる前に製品名とシリアル番号（S/N）を控えておいてください。

修理について詳しくは… **http://www.iodata.jp/support/after/**

【商標について】
●I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
●Microsoft、WindowsおよびWindows Vistaは、米国または他国におけるMicrosoft Corporationの登録商標です。
●Macintosh、Mac、Mac OS, Mac OSロゴおよびその商標は、米国Apple Inc.の登録商標です。
●その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/

(C) I-O DATA DEVICE, INC.